



# きすげ

令和3年4月8日

4月号

府中市立浅間中学校  
校長 山本 周一

☎ 042-360-0031 FAX 042-334-0945 [www.fuchu11c.fuchu-tokyo.ed.jp/](http://www.fuchu11c.fuchu-tokyo.ed.jp/)

## 【入学式 校長先生のお話】

新録が青空に映える春のこの良き日に、保護者の皆様のご臨席を賜り府中市立浅間中学校の入学式を挙げていただけますことに心より御礼申し上げます。新入生の皆さん入学おめでとうございます。本日、担任の先生から名前を呼ばれ元気よく返事をする皆さんを見ると、中学生として新たな生活に臨む決意と姿勢が見受けられます。これからの新しい社会を形作り、その中心となっていくのは皆さんです。小学校での学びを素地として、中学校での学びをしっかりと行い、これからの社会を担う一人として、知識や考え方、そして人との関係を築く力などを身に付けてほしいと思います。



入学に当たり、新入生の皆さんに中学校三年間で期待することを三つお話したいと思います。一つ目は、自分は何ができるようになったかを振り返る時間を持ってください。学校での教育活動には、社会の一員として生活していく上で必要な、他の人への思いやりの心や関わり方、誰もが素養として身に付ける知識や考え方、そして健康や体力をはぐくむことなど様々なことがあります。そして、その一つ一つにねらいがあります。そういった中で自分は今日、または今週、どのようなことができるようになったのか、それを振り返り日々の成長の積み重ねを確認していくことで自信に結びつきます。もしも成長した点が見つけられなかったとしてもここが不十分だった、などの課題が見えてきます。日々を漫然と過ごすのではなく、今日の自分を振り返り確かめましょう。二つ目は、何か一つ好きなことを作ってください。中学校での生活は、小学校に比べ、学習する教科数や内容も増えます。そして、部活動も始まります。私は、もともとは数学の教師です。中学校の時期には国語が苦手でした。数学は、好きでも嫌いでもなく高校に入ってから好きになりました。好きになると次々と疑問も出てきます。疑問があることはそれを解決することで新たな力になります。自分が好きで力を発揮できることを見つけてください。きっと一生の宝物になると思います。三つ目は、友達のことをよく聞いてください。これからの生活では、学習をはじめとして、生徒会や委員会活動の中でも、自分の意見や考えを伝えることが多くなってきます。自分の考えを伝えることは、とても大切なことです。しかしそれだけでなく、友達のことをしっかりと聞き、自分の考えとどこが違うのかを理解し、それを理解した上でさらに考えを深める。このように相手の考えを聞くことは、自分の考えを広げる上で極めて重要なことです。是非、友達や周りの人の考えをよく聞き考えを深めら

れる人になってください。

結びに、保護者の皆様、地域の皆様、生徒は地域の財産です。私共教職員一同は、生徒・保護者・地域から信頼される学校を目指して全力で教育活動に取り組んでまいります。しかし中学校三年間は極めて多感な時期であり、心身ともに成長する時期です。小学校の時に比べ、勉強や友達関係などで、思い悩む姿も多くなるだろうと思います。また、反発することもあるかもしれません。そのようなことがあったとしても、しっかりと受け止め、温かく成長を見守っていただきますことをお願い申し上げまして式辞といたします。

令和三年四月七日

府中市立浅間中学校長 山本 周一

### 学校からの連絡

新年度が始まりました。新入生を迎え、新しい息吹を吹き込んでくれました。増設校舎も完成し、3年生の教室として利用を始めました。感染症防止対策を怠らず・工夫をして教育活動に取り組んでまいります。発熱等の風邪症状が診られる場合、無理に登校をすることを避ける等の判断も大切にしていきたいと思えます。どうぞ、よろしく願いいたします。

学校メール配信システムの登録について、1学年当初の登録で3年間継続することになりました。新2年・新3年生のご家庭は、年度当初の登録が不要となりましたのでご了解ください。新入生のご家庭では、速やかに登録をお願いいたします。